

## 疫学（臨床）研究実施についてのお知らせ

大阪市立大学大学院医学研究科  
先端予防医療学

### 【研究課題名】

血管内皮障害・細胞障害に関連する脂肪肝定量化リスク値の検討

### 【研究期間】

2016年6月30日～ 2022年12月31日

### 【研究の意義・目的】

肝臓に脂肪が蓄積すると脂肪肝になります。脂肪肝は、生活習慣病・心血管イベントに関連すること、また、脂肪性肝炎を生じて肝硬変・肝癌に至ることが判っています。しかしながら、脂肪肝の診断は、脂肪肝であるか、でないかの判断だけで、その程度は求められていませんでした。そのため、他者との比較や経過観察が困難で、どの程度の脂肪肝が病気のリスクとなりえるかが不明でした。新規超音波技術である CAP™を用いて、脂肪肝を定量化し、CAP 値と酸化ストレス、血管内皮障害、細胞障害の関連を検討し、定量化した数値として、様々な病気に対する脂肪肝のリスクを検討します。

### 【研究の方法】

2015年7月16日～2022年12月31日に MedCity21 での人間ドックを受診された方のうち、肝硬度測定検査（CAP）を行い、かつバイオレポジトリ構想と遺伝的解析研究への包括的同意をして頂いた受診者様の血液サンプルと健診データを使用させていただきます。脂肪肝定量化データと酸化ストレス値、細胞障害マーカー、マイクロ RNA 発現量を比較検討します（後ろ向き観察研究）。データの研究使用への同意を撤回される場合は、下記の連絡先までご連絡下さい。

### 【研究組織】

大阪市立大学医学部附属病院先端予防医療部附属クリニック MedCity21

研究代表者；森川 浩安

### 【本研究に関する問い合わせ先】

研究責任者；森川 浩安

住所；〒545-6090 大阪市阿倍野区阿倍野筋 1-1-43 あべのハルカス 21F

電話；06-6624-4010

FAX；06-6624-8212